

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	健康福祉	局	生活福祉	部	医療年金	課
項目	3-10	保険年金電算システムの再構築後の費用適正化				
実施内容	システムの再構築に伴い、市民サービスの向上、運用・保守経費の削減、業務効率化を図るとともに、業務変更への柔軟かつ効率的な対応を可能にします。					
目標	平成26年度 機器リース料金の削減及び運用保守経費の削減					
工 程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		←→ 機器リース料金の削減				
		←→ 運用保守費用の削減				
工 程	進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度	
		←→ 機器リース料金の削減				
		←→ 運用保守費用の削減				
実績	(平成26年度) ・機器リース: 163,620 (H25) ⇒ 70,225 効果額93,395千円 ・運用保守委託: 336,249 (H20-22の平均) ⇒ 281,789 効果額54,460千円					
単年度の 効果額見込 及び実績	見込 実績	26年度	27年度	28年度	29年度	
		0.8億円	0億円	0億円	0億円	
		1.48億円				
評 価	26 年 度	A	課題	事務の効率化に向けたシステムの改修、ハードウェア交換時のリスク回避策の検討		
			改善策	事務改善用の予算を確保し、効率的に執行することで窓口の事務負担を軽減する。 最新技術を利用した安全かつ効率的なハードウェア更新方法の検討を進める。		
評価基準	A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成					
備考						